

北陸新幹線の整備促進に関する

要 望 書

平成28年4月

福 井 県

北陸新幹線の整備促進について

北陸新幹線は、完全な複軸型国土を形成し、大規模災害時において東海道新幹線の代替機能を果たす重要な国家プロジェクトです。

現在、敦賀までの1日も早い完成・開業に向け、用地取得や工事に最大限努力しているところですが、国土強靱化を図り、地方創生や経済再生を促進する観点からは、さらに大阪までの全線整備を早期に実現する必要があります。

敦賀以西の整備については、利用者の利便性を確保する観点から、旅客流動の多い北陸・関西間を直通し、時間短縮効果が大きいルートとすることが重要であり、次のことを実現されるよう要望します。

- 1 敦賀以西ルートの調査を速やかに進め、利用者にとって利便性の高い小浜・京都ルートを平成28年中に決定し、大阪までのフル規格による全線整備を早期に実現すること**
- 1 小浜・京都ルートを決定したうえで、北陸・中京圏間の接続向上を図ること。**

平成28年4月13日

福 井 県 知 事 西川 一誠

福 井 県 議 会 議 長 仲倉 典克

福井県議会北陸新幹線整備促進議員連盟

会 長 山本 文雄